

ごあいさつ

## 笑顔いっぱい楽しくらし

お金は、包丁と同じ特性を持っています。

正しい使い方をすれば人を幸せにする便利な道具ですが、誤った使い方をすれば人を傷つける道具です。また、道具としての正しい使い方もあるのですが、その方法はほとんど知られていません。

正しいお金の使い方を学ぶことなく社会に出たことで、多額の借金があるのに高額な買い物をしたり、食事を抜いて貯金し、体調を崩して仕事を休むような事例もあります。

実は、お金は貯めるよりも、使う方が難しいのです。「あと〇円で送料無料」「期間限定」などの言葉で予定外の買い物をしてしまったり、1つ150円の野菜を100円で買って節約する一方で、住宅購入では何十万円もするオプション設備を追加購入して予算オーバーしているケースもあります。

子ども達にとって働いてお金を稼ぐことは将来の想像ですが、お金を使うことは日常体験です。暮らしから学べば学習の定着率も向上します。

お金の使い方や管理方法を身につけながら、知識も向上させて、今も将来も安心して笑顔で暮らせる社会を一緒に作りませんか？

代表理事 住山 志津枝  
代表理事 仲田 毅



## 令和かまど金 ご寄付のお願い



特別支援教育は全ての教育の源です。

お金で学ぶさんすう®は、明治時代の京都にあった番組小学校<sup>(注)</sup>のように、時代のさきがけとなる教育が全国に普及するよう活動しています。

暮らしに必要な不可欠なお金の使い方や管理方法の学習機会を子どもたちに平等に届けられるよう、「令和かまど金」のサポーターになっていただけませんか？あなたのご支援が子ども達の未来を変える力になります。

月額

1,000円のかまど金で

1名の児童生徒に教材を届けます。

3,000円のかまど金で

3名の児童生徒に教材を届けます。

5,000円のかまど金で

1クラスの見学生徒に授業を届けます。

### 令和かまど金 お振込先

ゆうちょ銀行 四四八支店 普通預金 5028612

(ゆうちょ口座からお振込みの場合)

記号 14490 番号 50286121

トクヒ)オカネデマナブサンスウ

※クレジットカードでご寄付の場合はこちらをご覧ください。

(注)番組小学校  
現在の小学校制度の元となった学校です。  
明治政府が現在の学校教育制度をスタートする以前から  
市民の「かまど金」という名の寄付で運営されていました。



### 特定非営利活動法人 お金で学ぶさんすう®

〒605-0018 京都府東山区巽町442番地の9  
京都市 東山いきいき市民活動センター 内

TEL 090-1228-8211(代表)  
E-mail info@okane-sansuu.com  
URL https://okane-sansuu.com



## お金を知ることは よりよく生きること

### 事業案内



特定非営利活動法人

お金で学ぶさんすう®

# お金の教育を通して、安心して笑顔で暮らせる社会に

## 特別支援専門のお金の教育を届けます。

特別支援教育ではお金の教育が実施されているにもかかわらず、社会に出ると「お金が適切に使えない、社会に出る前に学んで欲しい」との声が後を絶ちません。

お金のやりくりや使い方は、知識や計算力以上に個人の考え方や心理状態が大きく影響します。

そのため、日常的に子ども達と接して信頼関係を育てている支援者さんのご指導が最も効果を発揮します。私達お金の専門家、支援者さんの裏方として学習のサポートをしています。

ぜひ私達と一緒に効果のあるお金の学習で子どもたちの笑顔を育みませんか？



- お金の学習カリキュラム提供
- お金の学習会講師
- 教員研修、職員研修
- 家計相談(本人、保護者など)
- お金と心のカウンセリング
- パートナー育成



## 今も将来も使えるやり方を身に付ける

特別支援学校学習指導要領には、「生活の場面ごとの具体的な方法を身に付けること」と記載されています。

お金を学ぶことは子ども時代の暮らすスキルアップはもちろん、就労した後の生活の不安解消にもつながります。

## 算数の理解向上も!

公立小学校  
特別支援学級 教員

現金を「教材」ととらえ、学校では主に知識学習、放課後等デイサービスではお店で買い物と、連携したお金の学習を実施しました。数概念獲得からのスタートでしたが、お金を介すことで約半年で4ケタのたしざん、ひきざんを習得できました。



## 浪費がストップしました!

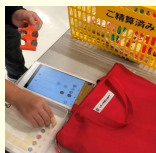
公立特別支援学校  
高等部 教員



浪費傾向が強く卒業後を心配していた生徒が、お金の授業を受けて変化し、社会人となった現在、夢をかなえるために貯金しています!

## 重度でもあきらめないで!

小5(療育A)  
保護者



学習初日からお店に行って教材を使った買い物ができました。計算ができなくても買い物ができると分かり、学校の先生もおどろいてました。

## 表彰

- 2019年10月 一般財団法人ゆうちょ財団 助成活動事業 優秀活動賞
- 2020年 7月 京の公共人材大賞 優秀賞

## 研究発表

- 2019年12月 電子情報通信学会 HCCGシンポジウム2019
- 2021年 9月 日本特殊教育学会(共同発表)

## メディア・執筆

- 2017年11月~2018年11月 実践障害児教育(学研プラス)巻頭連載
- 2018年 8月 京都新聞朝刊「わたしの現場」
- 2019年12月 消費者教育研究(No.197)
- 2021年 7月 京都新聞朝刊 「お金の使い方 障害者に」 他

## 沿革

- 2014年12月 障がい児向けお金の学習教室開始
- 2015年 5月 クラウドファンディングREADYFOR 『障がい児向けに金銭管理と算数教育を繋げるプログラムを作りたい』プロジェクト成立
- 2016年 7月 任意団体お金で学ぶさんすう@設立
- 2017年 6月 お金と数を学ぶ料理教室スタート (ゆうちょ財団助成活動事業)
- 2019年 4月 公立総合支援学校連携開始
- 2020年 9月 公立小学校特別支援学級、公立特別支援学校連携開始
- 2020年11月 特定非営利活動法人(NPO法人) お金で学ぶさんすう@設立